

=書留=

〒107-0052
東京都港区赤坂4-9-25
新東洋赤坂ビル2階

株式会社イクヨ
代表取締役 孫 峰様

〒206-0011
東京都多摩市関戸2-24-27
三ツ木聖蹟桜ヶ丘ビル5階

ムラキ株式会社 独立委員会

1. 貴社グループとBGC社グループの関係について

- (1) 貴社は、2026年4月22日付で、貴社とBGC社代表取締役青柳和洋氏（以下「青柳氏」といいます。）が設立し、2023年8月まで代表取締役を務め、現在も取締役を務めるSenxeed Robotics 株式会社（以下「Senxeed Robotics 社」といいます。）との間でのロボット事業における包括的業務提携を公表しておりますが、当該業務提携に関し、以下の点について具体的にご教示ください。
- ① 貴社に対してSenxeed Robotics 社を紹介し、又はSenxeed Robotics 社に貴社を紹介した人物又は法人
 - ② 業務提携に係る協議を開始するに至った経緯・開始時期
 - ③ 業務提携の締結に至った経緯
 - ④ 業務提携の概要及び当該業務提携と当社の事業の関係
 - ⑤ 業務提携に関する貴社と青柳氏との間の協議の有無及び内容
- (2) (1)のほかに、貴社グループ又はその役職員と、BGC社グループ（青柳氏が役員を務め、又は務めていた[redacted]、株式会社Secual、[redacted]、株式会社Pontely、[redacted]、[redacted]、[redacted]、Senxeed Robotics 社、株式会社it's House、[redacted]、Trailhead Global Holdings 株式会社、及びユーギア株式会社を含みます。以下同じです。）又はその役職員（青柳氏を含みます。）との間の資本関係、人的関係又は取引関係その他の関係（BGC社グループの現在又は過去の役職員又は株主その他の第三者を介した関係も含みます。）の有無及びこれらの関係がある場合にはその内容（第三者を介した関係がある場合には、当該第三者の名称又は氏名、所属等も含みます。）について具体的にご教示ください。
- (3) 貴社及び貴社の代表取締役である孫峰氏（以下「孫氏」といいます。）が、BGC社グループ又は青柳氏と初めて直接又は間接に接触（電子メール、電話会議、オンライン会議その他の方法を含みます。）した時期、接触の方法、接触した当事者の氏名・役職、接触の目的及び接触時のやり取りの内容について具体的にご教示ください。また、その際に、紹介者、仲介者、同席者、情報提供者その他の第三者が存在した場合には、当該第三者の氏名又は名称、所属、役職、貴社又は孫氏との関係、BGC社グループ又は青柳氏との関係、紹介又は仲介の経緯及び内容について具体的にご教示ください。
- (4) 貴社の2026年5月28日付「2026年5月20日付書簡へのご回答」によれば、貴社は、2026年4月中旬に、BGC社から、当社の企業価値向上のためには経営体制の刷新が不可欠と考えていること及びその実現には自動車部品分野で実績のある貴社の経営陣を取締役として招聘すべきであると考えていることについて連絡を受け、BGC社と話し合いの機会を持った（以下「本協議」といいます。）とのことですが、BGC社から当該連絡を受けた日時及び連絡手段、当該連絡に係るBGC社の担当者及び

貴社の連絡受領者、並びに貴社の応答時のやり取りについて具体的にご教示ください。

- (5) 本協議の内容について具体的にご教示ください（例えば、当社の企業価値向上施策、BGC 社の 2026 年 4 月 23 日付「株主提案書」（以下「BGC 社株主提案書」といいます。）若しくは貴社の 2026 年 4 月 21 日付「イクヨ提案書」（以下「イクヨ社議案提案書」といいます。）の内容、当社株式の取得若しくは譲渡、当社株主としての議決権その他の権利の行使、又は当社の経営方針・資本政策に関する方針等について協議された事実があれば、それぞれについて具体的にご教示ください。）。)
- (6) BGC 社株主提案書において、当社役員候補として挙げられた貴社役職員（孫氏、田嶋邦彦氏（以下「田嶋氏」といいます。）、松本博氏、東剛史氏、高橋理沙氏、岩瀬誠氏、及び小林信虹氏）について、それぞれ以下の各事項を具体的にご教示ください。
 - ① BGC 社株主提案書において、当社の役員候補者とされた経緯（BGC 社からの打診又は貴社からの推薦の有無、これがある場合にはその日時、経緯及び打診・推薦の理由を含みます。）
 - ② BGC 社の株主提案の候補者として就任を承諾した事実の有無、これがある場合にはその日時及び経緯
 - ③ 貴社が上記各役職員に関して BGC 社に提供した情報の内容
- (7) BGC 社による 2026 年 4 月 27 日付 PRTIMES での公表文「Blue Goats Capital、ムラキ（7477）へ株主提案。成長戦略への転換と資本効率向上を提言」には、「株式会社イクヨとの連携でモビリティ変革」、「株式会社イクヨの経営陣を招聘」等といった貴社に関する記載が含まれておりますが、貴社が公表前に当該記事の内容・文案の確認を行った事実の有無、これがある場合にはその日時、経緯及び内容、並びに、当該記事に記載の「連携」について BGC 社と協議を行った事実の有無、これがある場合にはその日時、経緯及び内容について具体的にご教示ください。
- (8) BGC 社が当社株主宛に送付した 2026 年 6 月 2 日付「ムラキ株式会社第 68 回定時株主総会における会社提案議案への対応及び経営刷新提案に関する委任状勧誘のお願い」には、孫氏及び田嶋氏を当社取締役候補者とする修正動議を提出する予定であること、孫氏が当社と貴社との事業シナジー実現を主導する役割を担い、田嶋氏が当社との実務的な連携を推進すること、BGC 社の想定する当社と貴社との事業シナジーの具体的な内容の記載がございますが、これらの記載内容・文案について、貴社が事前に確認を行った事実の有無、これがある場合にはその日時、経緯及び内容について具体的にご教示ください。
- (9) 貴社の 2026 年 5 月 28 日付「2026 年 5 月 20 日付書簡へのご回答」について、その内容を事前に BGC 社に共有し、又は回答内容について BGC 社と事前に協議その他の意思連絡をした事実の有無、これがある場合にはその日時、経緯及び内容について具体的にご教示ください。

2. 貴社が MRK1 号から当社株式を取得したことについて

- (1) 貴社は、2026 年 1 月 19 日に、MRK1 号投資事業有限責任組合（以下「MRK1 号」といいます。）から当

社株式を譲渡により取得されておりますが、貴社が当該取得に関する検討を開始した時期及びその経緯、取引に際しての紹介者又は仲介者の有無、並びに紹介者又は仲介者がいる場合にはその名称又は氏名及び所属等の詳細情報、当該取得に関する MRK1 号との協議内容について具体的にご教示ください。

- (2) 貴社グループと芙蓉土地建物株式会社、GCMアセットマネジメント株式会社、MRK1 号、合同会社 CYGNUS、一般社団法人 SPE、及び ████████ その他関係者（前各社の役職員を含みます。）との間の資本関係、人的関係、取引関係その他の関係（第三者を介した関係も含みます。）の有無及びこれらの関係がある場合にはその内容（第三者を介した関係がある場合には、当該第三者の名称又は氏名、所属等も含みます。）について具体的にご教示ください。

3. イクヨ社議案提案書について

- (1) イクヨ社議案提案書の内容は、BGC 社株主提案書の提案内容と類似しておりますが、貴社が、BGC 社に対し、イクヨ社議案提案書の内容・文案を共有した事実の有無及びこれがある場合にはその時期及び経緯をご教示ください。また、BGC 社が、貴社に対し、BGC 社株主提案書の内容・文案を共有した事実の有無及びこれがある場合にはその時期及び経緯を具体的にご教示ください。
- (2) 貴社グループとイクヨ社議案提案書に取締役候補として記載されている ████████ とのご関係について具体的にご教示ください。
- (3) ████████ を当社取締役に推薦した理由、貴社からの打診の有無及びこれがある場合にはその日時及び経緯、就任を承諾した事実の有無及びこれがある場合にはその日時及び経緯について具体的にご教示ください。
- (4) 当社の取締役候補者とされている孫氏、田嶋氏、松本博氏、東剛史氏、高橋理沙氏、岩瀬誠氏、小林信虹氏について、それぞれ、貴社グループにおける担当部署、担当する具体的な業務・事業を具体的にご教示ください。
- (5) イクヨ社議案提案書では、本買収対応方針の導入後に当社株式の取引量の著しい低下により東証の上場維持基準に抵触するおそれがある旨の記載がありますが、当該主張の根拠となるデータをご教示ください。

4. 貴社グループと ████████ 等の関係について

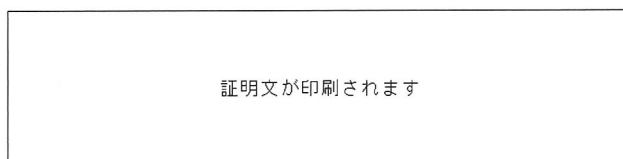
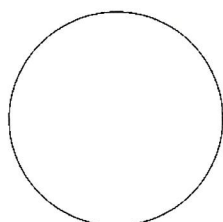
- (1) 貴社グループ又はその役職員と、██████（以下「██████」といいます。）、██████、██████、██████、及び ████████ その他関係者との間の資本関係、人的関係、又は取引関係その他の関係（第三者を介した関係も含みます。）の有無及びこれらの関係がある場合にはその内容（第三者を介した関係がある場合には、当該第三者の名称又は氏名、所属等も含みます。）について具体的にご教示ください。

- (2) 貴社と [] との間で、当社株式の取得若しくは譲渡、当社株主としての議決権その他の権利の行使、又は当社の経営方針・資本政策に関する方針等について、協議その他の意思連絡をした事実の有無、これがある場合にはその日時、経緯及び内容について具体的にご教示ください。
- (3) [] の2026年4月23日付「株主提案書」（以下「[] 株主提案書」といいます。）において当社取締役候補として挙げられた孫氏について、以下の各事項を具体的にご教示ください。
- ① [] 株主提案書において当社の役員候補者とされた経緯（[] からの打診又は貴社からの推薦の有無、これがある場合にはその日時、経緯及び打診・推薦の理由を含みます。）
 - ② [] の株主提案の候補者として就任を承諾した事実の有無、これがある場合にはその日時及び経緯
 - ③ 貴社が孫氏に関して提供した情報の内容
- (4) 当社が、本特定株主ら宛に、2026年5月20日付「当社株式の大量買付行為への対応方針（買収への対応方針）及び金融商品取引法上の大量保有報告規制の遵守状況についてのご質問」を送付した事実について、貴社又は貴社の関係者が [] に伝えたことがあるか、及びこれがある場合にはその日時及び経緯について具体的にご教示ください。

5. 貴社グループとアジア開発キャピタル及び [] の関係について

- (1) 貴社は、2026年5月8日の取締役会決議により、デジタルアセット証券株式会社（旧・ワンアジア証券株式会社。以下「デジタルアセット証券」といいます。）の株式172,750,000株（99.7%）を取得した旨を公表しております。デジタルアセット証券については、貴社の元大株主であるアジア開発キャピタル株式会社（以下「アジア開発キャピタル」といいます。）がデジタルアセット証券の株式合計172,750,000株（99.7%）を2026年2月28日及び2026年5月7日に総額14億8,999万円で [] （以下「[] 」といいます。）及び [] に譲渡しているところ、その後、極めて短期間のうちに貴社が [] から14億9,000万円で当該株式の全部を譲り受けるに至った経緯、貴社とアジア開発キャピタル、 [] 及び [] との協議の内容について具体的にご教示ください。
- (2) (1)に関連して、貴社グループとアジア開発キャピタルグループとの間の現在の資本関係、人的関係、又は取引関係その他の関係（貴社の元大株主であり、アジア開発キャピタルの [] である [] 氏を含む第三者を介した関係も含みます。）の有無及びこれらの関係がある場合にはその内容（第三者を介した関係がある場合には、当該第三者の名称又は氏名、所属等も含みます。）について具体的にご教示ください。
- (3) 当社の大株主である [] （以下「[] 」といいます。）について、株式会社地域新聞社のウェブサイトに掲載されている [] の2025年11月21日付「回答書」には、貴社の子会社であるデジタルアセット証券が [] の主要な取引先であるとの記載が

ございますが、デジタルアセット証券と■■■■■■■■■■との間の取引の内容及び金額規模について具体的にご教示ください。また、それ以外に貴社グループと■■■■■■■■■■との間の資本関係、人的関係、又は取引関係その他の関係（デジタルアセット証券を含む第三者を介した関係も含みます。）の有無及びこれがある場合にはその内容（第三者を介した関係がある場合には、当該第三者の名称又は氏名、所属等も含みます。）について具体的にご教示ください。



証明文が印刷されます

